



## 平常保育に向けて 一準備を万全に一

3月2日から新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、登園については保護者判断での登園となりました。その後、自主的な判断での登園、さらにやむを得ない場合を除いて登園の自粛をお願いし、ご協力をいただいていることに心より感謝申し上げます。当初より3ヶ月が経過しようとしておりますが、登園自粛のお子さんをご家庭でお元気に過ごしておられるでしょうか。3月7日に国より「緊急事態宣言」が7都府県に発令され、16日には全国へと拡大し、5月4日には31日まで延期されるなど、園では新型コロナウイルス感染症への対応等、緊張の毎日を過ごしてまいりましたが、5月14日には39県において、「緊急事態宣言」が解除され、少し光が見えてきました。

緊急事態宣言が解除されたからといって安心はできません。これからも緊張感を持って警戒心を一層強めて、通常の日常に戻れるよう頑張っていこうと思います。

新型コロナウイルス感染者の減少等、今の状況が続く収束に向けての期待とともに、園では6月からの平常保育に向けて、行事や教育課程（教育計画）の変更等、準備を進めていきたいと考えております。3ヶ月間もの長い間、登園自粛等にご協力いただきました保護者の皆様に感謝するとともに、これからも準備を万全にして、子どもたちを迎え入れたいと思います。ご家庭でも、お子さんの登園準備等を通して不安や悩み事などありましたら、遠慮なく園（担任）までご連絡いただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

なお、再開に当たっては次の点に十分注意して進めていく予定です。

社会全体が、長期間にわたりこの新たなウイルスとともに生きていかなければならないという認識のもとで、子どもたちの健やかな成長と、学びを保障するということの両立を図るため、園における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、段階的に実施可能な行事（教育活動）を開始し、その評価をしながら取り組みを進めていくことが重要と考えております。

### 1 園活動再開の具体的な方策

- 基本的な感染症対策を徹底した上で、3つの密を避けるように工夫して教育・保育活動を再開し、園において園児が学ぶことができる環境を作っていく。
  - 家庭と連携した毎朝の検温及び風邪症状の確認を徹底する。（ご家族・教職員も同様に）
  - 登園時、給食の前後、外から教室に入るとき、トイレの後といった機会でのこまめな手洗いを徹底する。
  - 多くの園児が触れる場所や共用の教材・玩具などを適切に消毒するとともに、触る前後で手洗いを徹底する。園児や教職員がマスクを着用する。
- 
- 教室における3つの密を避ける
  - 換気は可能な限り常時、2方向の窓を同時に開けて行う。
  - 座席の配置の工夫としては、当分の間、園児の席の間に距離を確保し、対面とならないような形を工夫する。
  - 送迎バスの運行については、車内の消毒をはじめ、窓を開けたり間隔をあけて座るように配慮するとともに、降車後は速やかに手を洗うなど、接触感染症対策などの基本的対策を行う。
  - 熱があったり、体調が悪い場合は登園しないで、家庭で休むようにする。（教職員も同じ）

## 6 月 行事予定

- 1日（月）衣替え 安全点検日
- 3日（水）避難訓練（不審者）※
- 6日（金）茶臼山親子登山※
- 9日（火）プール開き※
- 10日（水）保育料納入日
- 12日（金）園外保育（昆虫の森）※
- 16日（火）ジャガイモ掘り



- 17日（水）お茶のお稽古—2学期まで延期—
- 22日（月）—休園日—（開園記念日）
- 23日（火）ボール投げ教室※
- 25日（木）保育参観（ひよこ・すみれ組）検討中
- 26日（金）保育参観（もも組）検討中
- 29日（月）保育参観（さくら組）検討中
- 30日（火）保育参観（たけ組）検討中

※のついた行事は今の段階では中止予定です。

◎ 6月の行事につきましては、中止や延期を予定しておりますが、コロナの状況や子どもの安全を第1に、子どもたちが楽しみにしている行事や、母の会の行事については延期含めて、今後検討していきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

園の畑ではジャガイモが順調に育っています。今はサツマイモの苗を植える準備をしていますが、子どもたちが元気に園に戻って、自分の手で植えることができると願っています。園庭はつつじの花が終わり、アジサイのつぼみが日増しに大きくなっています。アジサイの花が見られる頃には、幼稚園も再開されて、子どもたちの元気な姿の日常に戻っていることを期待し、このつらい時期を乗り切りたいと思います。

